

環境技術
実証事業

ETV 環境省

大気環境保全技術領域

第三者機関が実証した
性能を公開しています

R6年度

「環境省、ETV」で検索

実証番号： 140-2404

環境技術
実証事業

ETV 環境省

大気環境保全技術領域

第三者機関が実証した
性能を公開しています

R6年度

「環境省、ETV」で検索

実証番号： 140-2404

令和5年1月26日

株式会社大木工芸

代表取締役社長 大木 武彦 様

一般社団法人産業環境管理協会

(令和4年度環境技術実証事業 技術実証運営・調査機関)



令和5年度環境技術実証事業 実証技術候補の選定結果について

拝啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。この度は、令和5年度環境技術実証事業の実証技術候補の公募にご申請をいただき御礼申し上げます。

さて、令和5年度環境技術実証事業の実証技術候補の公募において、環境省にて、令和4年度環境技術実証事業運営委員会の検討・助言を踏まえ検討した結果、下記の通り、貴社の技術を実証技術候補として選定をいたしましたので、その旨通知をいたします。令和5年度実証技術候補者リストは、令和5年2月（予定）に環境省ETV専用ホームページ

(<https://www.env.go.jp/policy/etv/>)に掲載いたします。

今後の選定の流れとなりますが、同時に公募を行いました実証機関候補者との調整（マッチング）のうえ、本審査を実施いたします。詳細は、別紙の2頁目の「ステップ2」をご確認下さい。後日、実証機関候補者から貴社に対してマッチングのご連絡等があるかと存じます。その際は、ご対応のほどよろしくお願い申し上げます。ご不明な点等ありましたら、下記の連絡先（事務局）まで、お問合せ下さい。

なお、登録された実証技術（候補）につきましては、ご提出いただきました申請書の原理、仕様及び条件等にて審査のうえ、登録をしております。変更は認められませんので、あらかじめご了承のほどよろしくお願い申し上げます。

敬具

記

登録する実証技術（候補）	炭素節電シート「デコカーボ」
--------------	----------------

以上

【事務局】

一般社団法人産業環境管理協会
環境管理部門 国際協力・技術センター
寺田 和申

電話：03-5209-7707

FAX：03-5209-7716

Eメール：tech-etv@jemai.or.jp

株式会社大木工藝 御中

環境省大臣官房総合政策課
環境研究技術室長
(公印省略)

令和6年度環境技術実証事業 大気環境保全技術領域
実証済み技術に対する実証番号の交付について

大気環境保全技術領域における下記の実証済み技術に対し、実証番号及びロゴマークの交付をいたします。

また、ロゴマークの使用にあたっては、「環境技術実証事業実施要領」を遵守いただきます。

記

実証申請者名	実証対象技術名	実証番号
株式会社大木工藝	炭素節電シート「デコカーボ」	140-2404

以 上

担当者連絡先

部 署 名： 環境省大臣官房総合政策課
環境研究技術室

担当者名： 永森 一暢
宇都木 陸人

T E L： 03-5521-8276

E-m a i l： KAZUMASA_NAGAMORI@env. go. jp
RIKUTO_UTSUGI@env. go. jp

報道発表資料

[ホーム](#) > [報道・広報](#) > [報道発表一覧](#) > 令和6年度環境技術実証事業 実証報告書の承認及びロゴマークの交付について

この記事を印刷

2025年04月28日

総合政策

令和6年度環境技術実証事業 実証報告書の承認及びロゴマークの交付について

環境省は、令和6年度環境技術実証事業において10件の実証報告書を承認しました。また、実証報告書を承認した10件の実証済技術に対し、実証番号及びロゴマークを交付しました。

■実施報告書の承認・実証番号及びロゴマークの交付について

環境省は、令和6年度環境技術実証（ETV）事業において、実証機関が実証を実施し、その結果を取りまとめた実証報告書を、10件承認しました（一部過年度に実証を実施した技術も含む。）。

また、実証報告書を承認した実証対象技術に対し、実証番号及びロゴマークを交付しました（■今回交付された実証番号の一覧を参照。）。

この度、環境省が承認した実証済技術の実証報告書の詳細等は、環境技術実証事業ウェブサイト（<https://www.env.go.jp/policy/etv/index.html>）の実証済技術一覧のページに後日アップロードいたします。アップロード前に実証報告書の詳細等をお求めの方は、問合せ先へご連絡ください。

なお、環境技術実証事業による環境技術の実証報告書は、環境技術の性能の保証・認証・認可等をうたうものではなく、一定の条件下における環境技術の環境保全効果についてまとめたものです。

■今回交付された実証番号の一覧

気候変動対策技術領域

実証申請者名	実証対象技術名	実証番号
MCCスポーツ株式会社	自然素材充填材「ネオフィル」を使用した人工芝システム	140-2401
能美防災株式会社	シーリングミスト®	160-2401
株式会社ミラクール	ミラクールAQクリア	140-2402

自然環境保全技術領域

実証申請者名	実証対象技術名	実証番号
株式会社テクアノーツ	水草除去・回収汎用船ハイドログ	140-2307

大気環境保全技術領域

実証申請者名	実証対象技術名	実証番号
株式会社大木工芸	炭素節電シート「デコカーボ」	140-2404

水・土壌環境保全技術領域

実証申請者名	実証対象技術名	実証番号
株式会社Santa Mineral	腐植質有機酸と複合ミネラルからなるセラミックを用いた水質及び底質浄化技術	140-2403

【参考】 環境技術実証（ETV）事業について

環境技術実証事業は、既に実用化された先進的環境技術の環境保全効果、副次的な環境影響、その他環境の観点から重要な性能を第三者が客観的に実証することにより、環境技術実証の手法・体制の確立を図るとともに、環境技術の利用者による技術の購入、導入等に当たり、環境保全効果等を容易に比較・検討し、適正な選択を可能にすることにより、環境技術の普及を促進し、環境保全に寄与し、中小企業の育成も含めた環境産業の発展に資することを目的とするものです。

連絡先

大臣官房総合政策課環境研究技術室

代表

03-3581-3351

直通

03-6205-8276

室長

奥村 暢夫

室長補佐

永森 一暢

担当

樋渡 智咲



炭素研究開発型製造業

株式会社 大木工藝



(株)大木工藝は持続
可能な開発目標(SDGs)を
支援しています。



地域未来牽引企業

経済産業省より
地域未来牽引企業
2017年認定